

方城中PTAが千羽鶴を寄贈

思い込められた千羽鶴が生徒を後押し

方城中PTAが立案し、PTA役員や3年生の保護者、先生で2つの千羽鶴をつくり、12月20日に贈呈式が行われました。3年生の高校受験合格を願い、各クラスに千羽鶴を寄贈。PTAの原口将光会長は「合格祈願はもちろんのこと、子だけでなく親も一緒になって一つの目標に向かって挑む意味も込めて折りました」と力を込めました。



↑千羽鶴の他に、ペンシルと保護者の応援メッセージを生徒会に渡した原口会長(中央)。

↓12月26日にはボルクの公式戦でボランティアスタッフを務めた生徒たち。



ボルクバレット北九州「フットサル教室」 フットサルの動きやボールタッチに苦戦

方城中と金田義務後期のサッカーチーム15人が12月14日に、ボルクバレット北九州の田村研人選手と田村龍太郎選手から部活動の指導を受け、フットサルを体験しました。ボールや距離感などサッカーとフットサルの違いに苦戦する生徒たち。川嶋蓮太くん(方城中2年)は「動きやスピードなどが全く違う、難しかった」と振り返りました。

令和4年福智町消防出初式 防火防災を誓い新春恒例の消防出初式

田川地区合同出初式の中止に伴い、単独では初となる福智町消防出初式が1月9日に金田ドームで行われました。消防庁長官表彰や県知事表彰など、延べ86人と第2分団が表彰され、代表で第1分団の宇野等副分団長が表彰状を受取。また各消防団は統率された整列や分列行進を披露し、日常の訓練の成果と団結を示しました。



↑団結力と防災意識の高さが見られた、一糸乱れぬ整然とした分列行進を披露。

↓1月23日でバトン部を引退し、ファッションデザイナーの夢に向け新たに歩み出した川口紗羅さん⑩。



夢 第49回バトントワリング全国大会 は諦めなければ叶うと信じて

近畿大学付属福岡高等学校3年生の川口紗羅さん(宝見)が、12月11日に東京・幕張メッセで開かれた「バトントワリング全国大会」で仲間と共に金賞の栄冠をつかみました。1年生の夏からバトン部に入部し、全国大会出場を目指して仲間と切磋琢磨してきた川口さん。「バトン部の絆で獲ることができた金賞。夢は諦めなければかなう」と充実感を感じました。

↓ピッチャーは球を投げず、バッティングティーに球を置いて打つ「Tボール野球」。



第1回 福智町TBBスタートライン交流会 —魂集中で狙いすましフルスイング

福智町学童野球協議会主催の小学3年生以下を対象にした「Tボール野球」が12月19日に赤池グラウンドと方城グラウンドで行われました。町内から4チームが参加し、全16チームが4ブロックに分かれ総当たりで対決。子どもたちが懸命に走り球を追いかけ、熱戦を繰り広げる姿に、家族の応援にも熱が入っていました。

元気にして踊って生涯健康な体づくり デイサービス優心「ダンス教室」

デイサービス優心(赤池)で1月13日、町内でダンス教室を行なっている村中洋一さん(神崎)を講師に招き、施設利用者10人とスタッフ5人で「ダンス教室」を開きました。村中さんは施設利用者の運転手をしており、そのつながりで今回の企画が実現。簡単な動きにアレンジされた踊りで、施設内は一体感に包まれていました。



↑村中さん(一番左)から指導を受け、アレンジ炭坑節を踊る施設利用者とスタッフ。

↓リサイクルした鉢植えを59郵便局に逆寄贈した田中代表取締役(左から2番目)。



小さな積み重ねで持続可能な社会を目指す 59郵便局がペットボトルキャップ寄付

金田郵便局を含む59局で構成される豊前地区連絡会は、SDGsの取組として全局で集めた31袋分のペットボトルキャップを12月16日に株式会社テクノマテリアル(伊方)に寄付しました。受け取った田中代表取締役は「善意を無駄にしないようリサイクルに努めます」と活動に敬意を表しながら意志を引き継いでいました。